

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成 17 年 6 月 16 日 (2005.6.16)

【公開番号】特開 2003-122770 (P2003-122770A)
 【公開日】平成 15 年 4 月 25 日 (2003.4.25)
 【出願番号】特願 2001-311355 (P2001-311355)
 【国際特許分類第 7 版】

G 0 6 F 17/30

G 0 6 F 3/00

G 0 6 F 3/14

G 0 6 F 13/00

H 0 4 M 1/00

【F I】

G 0 6 F 17/30 2 2 0 A

G 0 6 F 17/30 1 1 0 F

G 0 6 F 17/30 1 1 0 G

G 0 6 F 17/30 3 8 0 E

G 0 6 F 3/00 6 5 6 A

G 0 6 F 3/14 3 6 0 A

G 0 6 F 13/00 5 4 0 A

H 0 4 M 1/00 R

【手続補正書】

【提出日】平成 16 年 9 月 24 日 (2004.9.24)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

インターネットなどの外部ネットワークから情報を取得して P C 画面よりも小さな画面上に表示する W e b ブラウズ装置において、

複数のフレームが含まれるページを取得した際に、各ページのフレーム内ページ情報を取得する情報受信手段と、

該フレーム内ページ情報からタイトル情報を含む要約情報を抽出する情報解析手段と、

フレーム内にそれらの要約情報を表示すると共に、その要約情報の中から選択されたフレーム内ページ情報を表示する情報表示手段と、

を備えたことを特徴とする W e b ブラウズ装置。

【請求項 2】

インターネットなどの外部ネットワークから情報を取得して P C 画面よりも小さな画面上に表示する W e b ブラウズ装置において、

複数のフレームが含まれるページを取得した際に、各ページのフレーム内ページ情報を取得する情報受信手段と、

該フレーム内ページ情報を解析し、各フレーム内ページ情報の表示順を判定する情報解析手段と、

解析結果の表示順に従って次のページを 所定の領域に配置し、現在表示ページが表示領域外に移動していくように表示する情報表示手段と、

を備えたことを特徴とする W e b ブラウズ装置。

【請求項 3】

インターネットなどの外部ネットワークから情報を取得して P C 画面よりも小さな画面 上に表示する W e b ブラウズ装置において、

複数のフレームが含まれるページを取得した際に、各ページのフレーム内ページ情報を取得する情報受信手段と、

該フレーム内ページ情報を解析し、各フレーム内ページ情報の表示順を判定する情報解析手段と、

解析結果の表示順とその配置位置に従って、各フレーム内ページ情報をオーバーラップさせながら順次それらを表示する情報表示手段と、

を備えたことを特徴とする W e b ブラウズ装置。

【請求項 4】

インターネットなどの外部ネットワークから情報を取得して P C 画面よりも小さな画面 上に表示する W e b ブラウズ装置において、

複数のフレームが含まれるページを取得した際に、各ページのフレーム内ページ情報を取得する情報受信手段と、

該フレーム内ページ情報を解析し、その優先順位を判定する情報解析手段と、

一つのページとして表示できるように各フレーム内ページ情報のコンテンツを優先順位に基づいて連結する情報連結手段と、

連結した情報を表示する情報表示手段と、

を備えたことを特徴とする W e b ブラウズ装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 2】

【従来の技術】

従来より、インターネットから情報を取得し、W e b ブラウズを行う装置が普及している。この種の W e b ブラウズ装置としては、パーソナル・コンピュータ（P C）上やテレビジョン（T V）など、多くの文字や画像情報などを表示するのに十分な大きさのディスプレイ装置を備えた環境で利用されることが多かった。すなわち、この W e b ページの中には、図 6（a）に示すように、フレームと呼ばれる 1 画面を複数の情報ページにより分割した表示形式を持つページが利用されていて、これらの情報を表示するためにも十分に大きな画面を持つことが必要であった。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 0

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 0】

【課題を解決するための手段】

上記目的を達成するため、この発明にかかる W e b ブラウズ装置は、インターネットなどの外部ネットワークから情報を取得して P C 画面よりも小さな画面 上に表示する W e b ブラウズ装置において、複数のフレームが含まれるページを取得した際に、各ページのフレーム内ページ情報を取得する情報受信手段と、該フレーム内ページ情報からタイトル情報を含む要約情報を抽出する情報解析手段と、フレーム内にそれらの要約情報を表示すると共に、その要約情報の中から選択されたフレーム内ページ情報を表示する情報表示手段と、を備えたことを特徴とする。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 2

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 1 2 】

つぎの発明にかかる W e b ブラウズ装置は、インターネットなどの外部ネットワークから情報を取得して P C 画面よりも小さな画面上に表示する W e b ブラウズ装置において、複数のフレームが含まれるページを取得した際に、各ページのフレーム内ページ情報を取得する情報受信手段と、該フレーム内ページ情報を解析し、各フレーム内ページ情報の表示順を判定する情報解析手段と、解析結果の表示順に従って次のページを所定の領域に配置し、現在表示ページが表示領域外に移動していくように表示する情報表示手段と、を備えたことを特徴とする。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 4

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 1 4 】

つぎの発明にかかる W e b ブラウズ装置は、インターネットなどの外部ネットワークから情報を取得して P C 画面よりも小さな画面上に表示する W e b ブラウズ装置において、複数のフレームが含まれるページを取得した際に、各ページのフレーム内ページ情報を取得する情報受信手段と、該フレーム内ページ情報を解析し、各フレーム内ページ情報の表示順を判定する情報解析手段と、解析結果の表示順とその配置位置に従って、各フレーム内ページ情報をオーバーラップさせながら順次それらを表示する情報表示手段と、を備えたことを特徴とする。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 6

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 1 6 】

つぎの発明にかかる W e b ブラウズ装置は、インターネットなどの外部ネットワークから情報を取得して P C 画面よりも小さな画面上に表示する W e b ブラウズ装置において、複数のフレームが含まれるページを取得した際に、各ページのフレーム内ページ情報を取得する情報受信手段と、該フレーム内ページ情報を解析し、その優先順位を判定する情報解析手段と、一つのページとして表示できるように各フレーム内ページ情報のコンテンツを優先順位に基づいて連結する情報連結手段と、連結した情報を表示する情報表示手段と、を備えたことを特徴とする。

【手続補正 7】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 2 6

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 2 6 】

図 3 は、この実施の形態 1 における情報解析部の処理の流れを示すフローチャートである。まず、図 3 のステップ S 1 では、ページ情報としてフレームの有無を判断すると共に、その構成を解析する。

【手続補正 8】

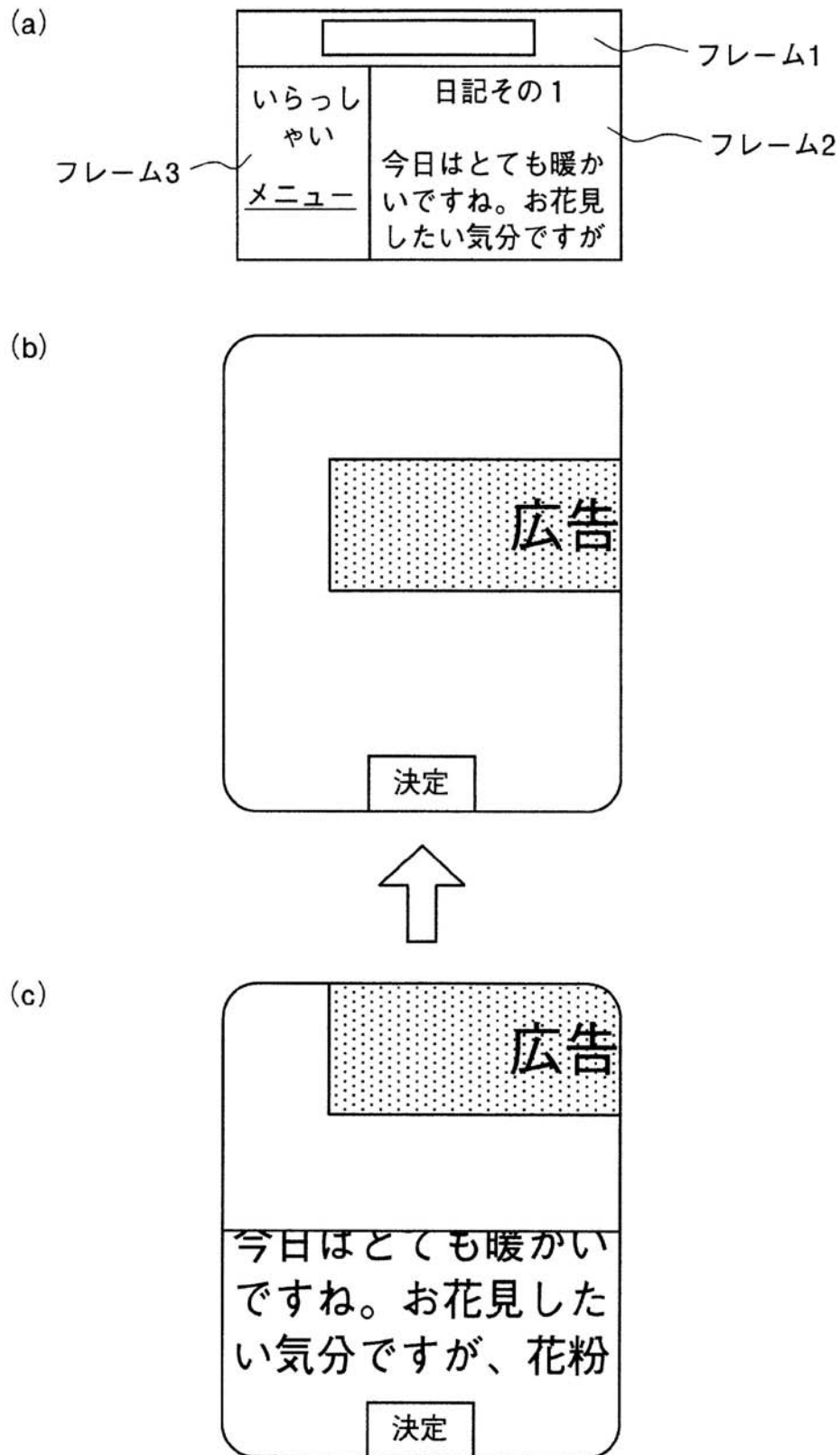
【補正対象書類名】 図面

【補正対象項目名】 図 6

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【図 6】



【手続補正 9】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図9】

